

Year: 2013

Location: New Zealand

Program: 宗教施設

紙のカテドラル



2011年2月22日に発生したM6.3のカンタベリー地震は、街のシンボリック存在であったクライストチャーチ大聖堂にも深刻な被害をもたらした。これを受け、新たな仮設のカテドラルを設計することとなった。現地で調達可能な紙管とコンテナを用いて三角形の断面を形成する。オリジナルの大聖堂の平面と立面のジオメトリーを受け継ぎ、同じ長さの紙管の角度を徐々に変化させている。700人収容可能で、教会としての機能の他に、多くのイベントやコンサートとしても利用できる。